

(一社)天竜建設業協会 浜松市天竜区二俣町鹿島491-5 ☎(053)926-1562 FAX(053)925-6468
電子メールアドレス jimutyo@tenkenkyo.net ホームページ <http://www.tenkenkyo.net/>
編集・発行 広報委員会 題字 長谷川智彦



北アルプス唐松岳からの日の出

写真は、手前の唐松岳山荘から5月に撮影したもの。唐松岳は、北アルプス後立山連峰にある標高2,696.4mの山で、長野県と富山県の県境にあります。

撮影者 森吉組(株) 吉田正一

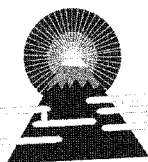
CONTENTS

新春メッセージ	2
協会ニュース／最近のキーワード	3
アイコンストラクション現場視察	4
建設ギャラリー／かんとくさん	5
コーヒーブレイク／マイファミリー	6

平成29年 新春メッセージ

明けましておめでとうございます。会員、賛助会員の皆様並びに地域の皆様にはさわやかな新年をお迎えのこととお慶び申し上げます。

一般社団法人 天竜建設業協会



平成二十九年 元旦
浜松市天竜区長 中西 利充

謹んで新年のお慶びを申し上げます
協会員の皆様のご多幸とご繁栄を
心よりお祈り申し上げます。
本年もどうぞよろしくお願いいたします。



浜松市天竜区長
中西 利充

迎春

旧年は、本市においては、幸いにも大きな被害がなかったものの、全国的には熊本地震をはじめ、度重なる台風の襲来など、災害の多い年となりました。本年も平穏な一年となることを祈りつつ、災害発生時にはこれまで同様の迅速かつ柔軟な対応をしていただきますようお願い申し上げます。協会員の皆様のご多幸とご繁栄を心よりお祈り申し上げます。

平成二十九年 元旦
浜松市土木部長 横山 幸泰



横山 幸泰



浜松市土木部長
横山 幸泰

飛翔百年

平成二十九年元旦

静岡県浜松土木事務所天竜支局長 鈴木 一彰

鈴木 一彰

謹んで初春のお慶びを申し上げます
昨年は、一方ならぬお世話になり、誠にありがとうございました。本年も「安全・安心」をモットーに、天竜区の活性化・発展に向け、天竜建設業協会協会の皆様と力を合わせ、社会資本整備を進めていきたいと思っております。引き続きよろしくお願い申し上げます。協会員の皆様方にとりまして素晴らしい一年となりますよう、お祈り申し上げます。

謹んで新年のお慶びを申し上げます

昨年は、天竜農林局の治山・林道事業の推進に多大なご尽力をいただき、誠にありがとうございました。本年も労働災害「ゼロ」で、引き続きよろしくお願い申し上げます。協会員の皆様方のご多幸とご繁栄をお祈り申し上げます。

平成二十九年 元旦
静岡県西部農林事務所天竜農林局長 関部 和明



静岡県西部農林事務所
天竜農林局長
関部 和明



静岡県浜松土木事務所
天竜支局長
鈴木 一彰

新春を寿ぎ謹んでのご挨拶を申し上げます

旧年中は災害発生時における緊急対応や道路の維持管理等に、尽力を賜りお礼申し上げます。新しい年が會員にとって佳き年でありますようお願い申し上げます。

本年も地域の皆様へ安全・安心のため尚一層のご協力をお願いします。

平成二十九年 元旦

浜松市土木部天竜土木整備事務所

所長 白柳 裕一



浜松市土木部
天竜土木整備事務所長
白柳 裕一

新年明けましておめでとーございます。

昨年も林道の維持管理や災害復旧工事に迅速な対応をしていただきまして厚くお礼申し上げます。

本年も會員皆様が無災害で活躍されることを心よりお祈り申し上げます。

平成二十九年 元旦

浜松市産業部林業振興課天竜森林事務所
所長 坂本 角仁



浜松市産業部林業振興課
天竜森林事務所長
坂本 角仁

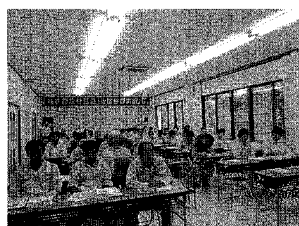
協会ニュース

土木工事現場技術発表会を開催

去る10月5日、協会は土木施工管理技士会天竜地区との共催により、第33回土木工事現場技術発表会を開催した。当日は来賓として浜松市天竜土木整備事務所見玉専門監など、また会員27社から44人が参加した。

第1部では3社3人から中山間地における技術・工法の困難さや、創意工夫についての発表がなされた。

続いて、第2部の講習会では、県浜松土木事務所の小杉検査監から、「建設工事現場における労働安全の取組、安全対策」と「土木工事共通仕様書等の改正」について講演がなされ、参加者は熱心に耳を傾け現場の安全管理の工夫などを学んだ。



①天龍土建工業㈱ 鈴木 芳典

治山（緊急地すべり）下里工事に携わって

②正久工業㈱ 勝山 修

水窪森線小石間隧道道路維持修繕工事について

③飯島建設 飯島 龍二

林道野鳥の森線災害復旧工事について

最近のキーワード

「インフラメンテナンス国民会議」

国土交通省が、インフラの老朽化対策に関する新技術の活用や地方自治体支援のプラットフォームとなる「インフラメンテナンス国民会議」を立ち上げた。異業種の企業間連携による技術革新、自治体支援、技術者育成、市民参画などを促し、「メンテナンス産業」の育成と活性化に取り組むことが目的だ。

高度経済成長期に整備されたインフラの老朽化対策は、待ったなしの状態を迎えている。限られた財源で効果的、効率的に対策を進めるため、いかに社会全体で取り組む環境を醸成できるか。今後の運営に期待がかかる。

11月28日の設立総会時点で、国民会議の参加者は企業・団体・自治体の合計199者。このうち企業では、建設業32社、建設コンサルタン・測量25社、ICT13社、点検・センサー・設備13社、材料7社など多業種が参画した。得意分野を生かした技術のマッチングや共同開発、実証の場の提供、自治体支援などが具体的な動きとなりそうだ。また、技術開発や優れた取り組みに対する「インフラメンテナンス大賞」が創設され、初の受賞者は2017年3月に決まるという。

効果的、効率的なインフラメンテナンスには、地域事情に精通する各地の建設業者が欠かせない。そんな当たり前のことが社会全体で認識される環境も醸成したい。

i-Construction 活用現場の視察

(株)天龍土建工業 野田洋平

▼はじめに

去る11月25日に、企画青年委員会の活動強化として設楽ダム建設に伴う設楽根羽線進入路の現場視察を実施しました。当日は、長谷川会長はじめ若手技術者24名が参加し、発注者である国土交通省設楽ダム工事事務所の中村監督員、小松専門監及び受注者の岡田建設(株)宮沢さんのご案内により設楽ダム事業概要及びICT技術の全面的な活用について説明していただきました。

▼ICT技術の全面的活用について

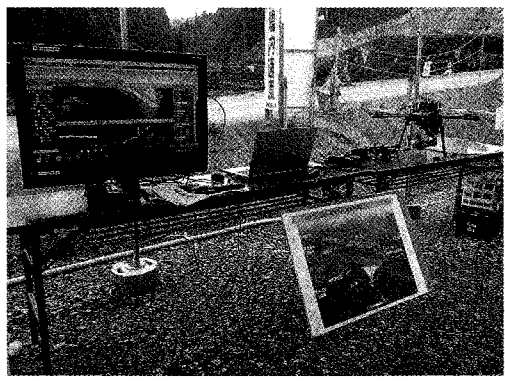
今回視察した現場は、事業所試行第1号としてICT土工技術の全面活用を行っていました。GPSとカメラを搭載したドローンが空中から撮影した写真を3D解析することにより、3次元立体形状データを作成し、この3次元データを工事の設計(土量計算等)や施工計画に利用されていました。また、その情報を基に現場での施工をGNSS衛星システム等



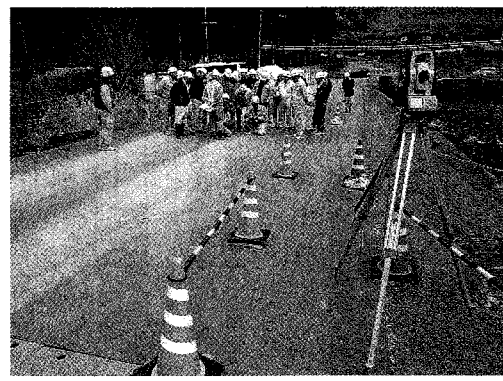
ドローンによる測量状況

を利用し、マシンガイダンスバックホウでモニターを確認しながら丁張無しの状態で盛土整形の施工を行ったり、ローラーによる転圧回数や転圧範囲の管理をモニターでリアルタイムに確認しながら行っていました。施工完了した箇所については、自動追尾型トータルステーションを使用し、TS出来形(3次元管理)されていました。最終的には3次元データを発注者に納品するとの事でした。

以上の事を実施する事により、従来通りの施工に比べ、測量に掛る人



3次元データを活用した設計図面



自動追尾型トータルステーションを使用した出来形管理

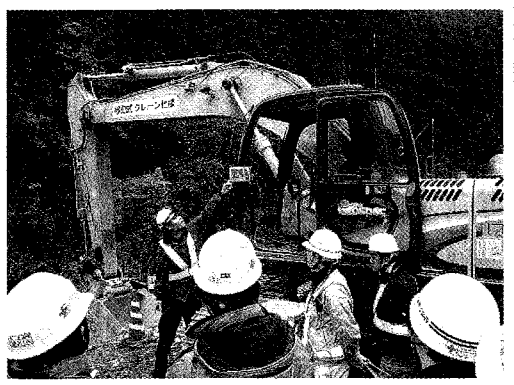
件費の削減や計測時間の減少、出来形管理図表の作成時間の減少、またマシンガイダンスバックホウ等のGNSS衛星システム搭載建設機械を使用する事により、作業半径内へ

▼まとめ

今回はじめてICT技術を活用した現場を実際に見学する事が出来、学ぶ事が色々となり良い刺激になりました。

自分たちが仕事をしている天竜という地形上、条件的に厳しく山間部で小規模な現場が多いため、ICTを活用出来る現場が限られてきますが、技術向上の為出来る所から積極的に取り組み、生産性の向上に繋がっていききたいと思います。

立ち入る事無く施工出来る為、労働災害の減少に繋がるとのことでした。



GNSS衛星システムを搭載したバックホウ

建設ギャラリー

工 事 名 平成27年度 [第27-Z0843-01号] 天竜警察署大原職員公舎外壁修繕工事

工 事 箇 所 浜松市天竜区水窪町奥領家字大原地内

工 期 着手 平成27年11月3日

完成 平成28年1月27日

発 注 者 静岡県浜松土木事務所

施 工 者 森吉組株式会社

工 事 概 要 天竜警察署大原職員公舎

RC造2階建 建築面積192㎡ 延べ面積339㎡

外壁修繕 266㎡・屋上防水 284㎡



着手前



完成

本工事は、昭和49年2月に建てられた天竜警察署大原職員公舎の外壁のひび割れ等を補修し、塗装改修及び屋上防水を行う工事でした。寒い時期の施工でしたので、温度管理に特に注意し 施工を行いました。

近隣住民の方々や、公舎に居住されている皆様の御協力のもと、工期内に無事故で工事を完成させることができました。

私は今年度、静岡県に新規採用され天竜農林局治山課に配属されました。大学では砂防関連の研究室に所属していました。そのため、大学時代の研究とも関係のある治山課に配属されたことをうれしく思っております。

配属されたばかりは、現場に行くと、大学の時に写真で見ていた工法が実際に作られていくところや完成したのを見ることができ、感動していました。一方で、工事の設計・監督業務が私に務まるのか不安に感じました。

現在、担当工事が始まり、現場に行くことが増え、まだまだ不安に感じることはありません。しかし、現場に行くことと今まで知らなかったことを知ることができるので、できる限り多くの現場に行って勉強していきたいと思っております。



静岡県西部農林事務所
天竜農林局治山課

井上 真由美

かんとくさん

私の家族は、夫・長男・次男・三男・四男・姑の7人家族です。
主人は寺の住職をしておりお寺を守る為お勤めをしたり法要をしたりしております。
又、青年会の役員等もしており日々忙しく生活をしています。
長男は中学1年です。
小学1年の時に少年野球に入り野球がとても好きになりました。
練習に行くことを1度も嫌がったことがなく、6年間続けてきたことで自分なりに目標もでき



水窪幼稚園
西岡 小百合

たようです。
中学に入学してからは硬式のクラブチームに入り、週末は1時間以上かけて野球の練習に通っています。
厳しい世界ですが、本人の決めた目標を達成できるよう応援していきたいと思っています。
次男(小5)・三男(小3)・四男(年長)も兄の影響を受けたのか三人共野球をしています。
小学生2人は時間のある限り週末の練習以外でも仲の良い友達と常にグローブを持って遊びに行き来しています。
たまに休みが合ったときは兄弟で野球をするところがあるくらい野球大好き兄弟です。
今は中学硬式と少年野球で週末は大忙しですが、子供達の成長する姿を夫婦共々楽しみにしています。



こんにちは。磐田信用金庫佐久間支店の矢部菜桜子です。
私は、地元の高校を卒業し当庫に就職して2年目になります。
慣れ親しんだ町で働いているため、出会う人のほとんどが顔なじみであり、小さい頃から私のこ

COFFEE BREAK



磐田信用金庫佐久間支店
矢部 菜桜子

とをお世話してくれた人達ばかりなので安心して仕事をすることができています。
佐久間町の魅力は人の温かさを心の底から感じさせてくれるところです。
朝や夜の挨拶はもちろん、遠くにいても見かければ大きな声で呼んでくれたり、車の中からも手を振ってくれます。
辛いことがあっても自然と笑顔になり、鼻歌を歌ったりして帰ることもよくあります(笑)
自然も豊かで町の人も温かくこのような恵まれた環境で育ち働くことができたことを誇りに思っています。
これからも感謝の気持ちと佐久間への愛を忘れずに日々頑張っていきます!

将来を見据えた選択肢

建退共

安心
Relieved

不安・心配
Anxiety & Worry



手続は定例的に
確認いたします

建設業界の皆様へ

建退共への加入のおすすめ

福祉の増進と企業の振興のための国の退職金制度です

- 17万建設事業所が加入、314万人の建設現場の就業者が退職金支給対象となっています。
- これまでに累計で229万件、1兆6、467億円の退職金をお支払いしています。(平成28年7月現在)

建設工事の第一線で働く優秀な人材確保にも寄与!

特長

- ◎法律に基づき運営される国が作った制度
- ◎複数の企業間を就業しても通算して退職金を支給
- ◎掛金は全額非課税
(損金または必要経費に算入できます)
- ◎建退共加入は「経営事項審査」で加点評価
- ◎国からの財政上の支援
(国の助成により掛金の一部が免除)

こんなに有利

掛金納付年数	掛金総額	退職金額
30年	234万円	390万円
25年	195万円	302万円
20年	156万円	225万円
15年	117万円	157万円
10年	78万円	94万円

- 加入できる事業主
建設業を営む事業主

- 対象となる労働者
建設業の現場で働く方

- 掛金は一日310円
(加入労働者ひとり)

お申込・お問合せ

独立行政法人勤労者退職金共済機構 建退共静岡県支部

〒420-0857静岡県葵区御幸町9-9 Tel.054-255-6846

建退共本部のホームページを
ぜひ、ごらん下さい

建退共

検索